

杏林大学 ICIBD 腸管超音波検査 ハンズオンセミナー 第4回

【 炎症性腸疾患診療における 腸管超音波検査の普及を目指して 】

近年、炎症性腸疾患（IBD）診療における腸管超音波検査（IUS）の有用性が注目されています。杏林大学医学部附属病院炎症性腸疾患包括医療センター（ICIBD）では、IBD-IUSの標準化、普及に貢献するため、実践的な知識・技術の習得を目指すハンズオンセミナーを2024年より実施しています。

多くのご施設に参加いただき、本年度も第2期を開催することとなりました。このIBD-IUSを学ぶ機会を皆様の施設でのIBD日常診療にお役立ていただければ幸いです。

令和7年7月
杏林大学医学部消化器内科学 教授
杏林大学炎症性腸疾患包括医療センター センター長

久松 理一



● 開催日時 **2025年11月22日(土) 13:00～16:00**

● 場所 **吉祥寺エクセル東急ホテル オークルーム**

● プログラム

第1部：講演 IBD-IUSのエビデンスと実践（60分）

レクチャー1：IBD-IUSの有用性（講師：三好 潤）

レクチャー2：IBD-IUSの基本手技（講師：森久保 拓）

第2部：ハンズオントレーニング（120分）

健常ボランティアとシミュレーターの利用

（インストラクター：三好 潤、森久保 拓、小松 悠香、米澤 広美）



三好 潤

森久保 拓

● 定員 **15名**（技師の方もご参加可能です）

● 申込方法（10月6日 申込締切）

以下のフォームからお申込みください。

<https://kyorin-icibd.com/member/handson/>



※申込者多数の場合は、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。
ご参加を正式に受け付けた方には、10月10日までにお知らせいたします。

【過去の参加ご施設】

岩手医科大学、柏市立柏病院、北里大学北里研究所病院、杏林大学、千葉大学、筑波大学、東京山手メディカルセンター、東邦大学医療センター佐倉病院、獨協医科大学、福島医科大学会津医療センター、山梨県立中央病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター等（五十音順）

